

I CAN(NOT)CHOOSE.

成人向  
同人誌

**I CAN(NOT)CHOOSE.**

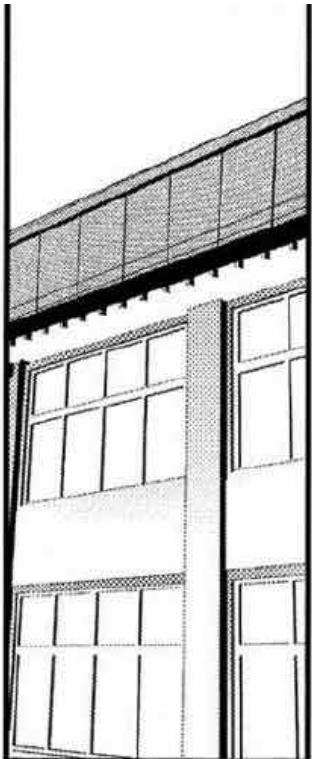
神威



# 敬告

エヴァンゲリヲン新劇場版：破 についての  
ネタバレ要素が含まれています。

THE END  
CONTINUE READING AT YOUR OWN RISK

















私……  
濡れてるの?

これは……膣液……?

へたー。

ねと、

ハ

ハ

口……空いてるなら  
おねがい……

ねえ・碇君……っ











何すんのよつ

ああッ♥碇君のつ  
おちんちんが  
コスれるうつ…▼

だうて一緒にしなきや  
どつちがいいか  
わからんないよう！

あキ▼

ひつ▼

あう▼

綾波とアスカの  
おまんこブニブニで  
気持ちいよおおつ

あキ▼

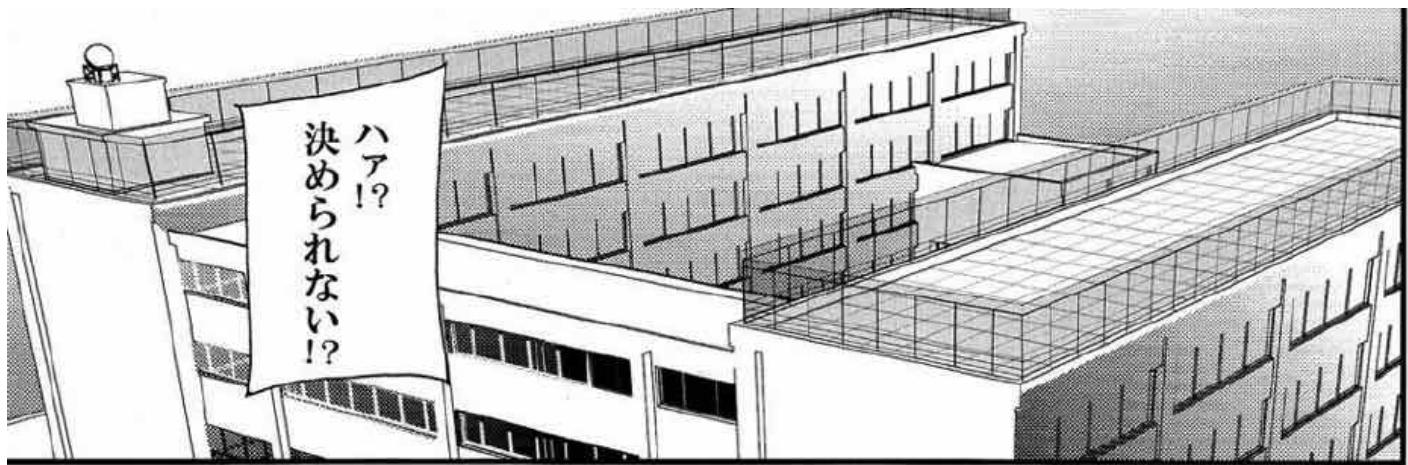
へう▼

あキ▼

もう僕イキそうだよ  
1 2 でブニッシュ  
するよおおおおッ

そんなに激しくしたら  
ヤケドしちゃううう♥  
も…▼バカあ  
♥





## あとがき

どうも、庵野ばりにライブ感を大事にしている、そんなあとがきのキシリトヲルです。

夏コミ新刊2冊目です。一度やってみたかったんですよね！2冊新刊！

今回は締め切りギリギリアウト気味に達成できそうです。今朦朧とします。

とか言いつつ入稿直前に『サマーウォーズ』を観に行ったわけですけどw

んで、今回は『エヴァンゲリオン新劇場版：破』の本だったわけですが

ここで僕は皆さんに謝らなければなりません。ええ、マリ出せなくてごめんなさい！

表紙には描いておきながら（僕は先に表紙を描く人です）このでいたらしく!!羽音たらしく!!

正直、描きたいネタがいっぱいあったんですが入稿に間に合いそうになかったのでカット。

もし間に合いそうならコピー本を作りたいと思いますが、現時点ではなんとも…。

あと、UCCのエヴァ缶を60本買って、アスカファイギュア狙ったんですけど

結局残念賞のぶちえヴあだけもらって挫折しましたわ。もう糖尿病になりそうorz

本編である映画のほうも今現在7回鑑賞しました。

来週から入場者プレゼントあるらしいのであと3回は確定しています。ついに禁断の10回を達成しそうです。

今回はエヴァらしい等身でスタイリッシュに描こうとか考えていたんですけど、僕には到底ムリボでした。

愛情を注げば注ぐほどロリ化する、俺的マーフィーの法則。

以前にエヴァ本描いたときは『序』のときでしたね。

あの時とも大分絵柄が変わってきた気がします。

『破』を観てからというもの、再びエヴァ熱が再燃してエヴァの討論番組やラジオ、考察サイトなどを際限なく見回っています。ホント、話題に事欠かない。

エヴァって文学的だから色々当時はブームになりましたね。

エヴァブームの当時僕は小学生だったんですけど

それでも、とんでもないアニメだというのは感じました。

何だかんだで、アスカとレイは僕の中で理想の女の子像であり続けて14年。その幻影を今でも引きずっとます。

今回もタイトル通り「俺には選べネエ！」ってくらいに2人とも戻いいれの強いキャラです。ホント、最高。

アスカとレイほど究極の二択ヒロインはいないです。

またTVシリーズと旧劇場版を鑑賞しようかしら。

もしかしたら次の新刊もエヴァになったりして？

どうだろ？当たった試しないからなあ。まあそんな感じではではノシ

キシリトヲル



## おまけ

うーん、やっぱ斧身高いのはムリでしたね。  
アスカも結構口利化。まあこれも良です。

↓当初は斧身高めに描こうと思ってたけど  
今覗るとロリっぽくして正解だったかも



→最近この手のアングルの表紙が多くなってきましたわ。  
立ち絵つてあんま考えなくていいから楽なんですね。  
でも構図思考力が低下しそうなので自重しないとなぁ…。(汗)

■奥付■

【CAN (NOT) CHOOSE】

■発行：のうないカノジョ ■著者：キシリトヲル  
■発行日：2009年8月16日 ■印刷：栄光印刷様

おまけ

# トナリの虫ラム

## スズムシ

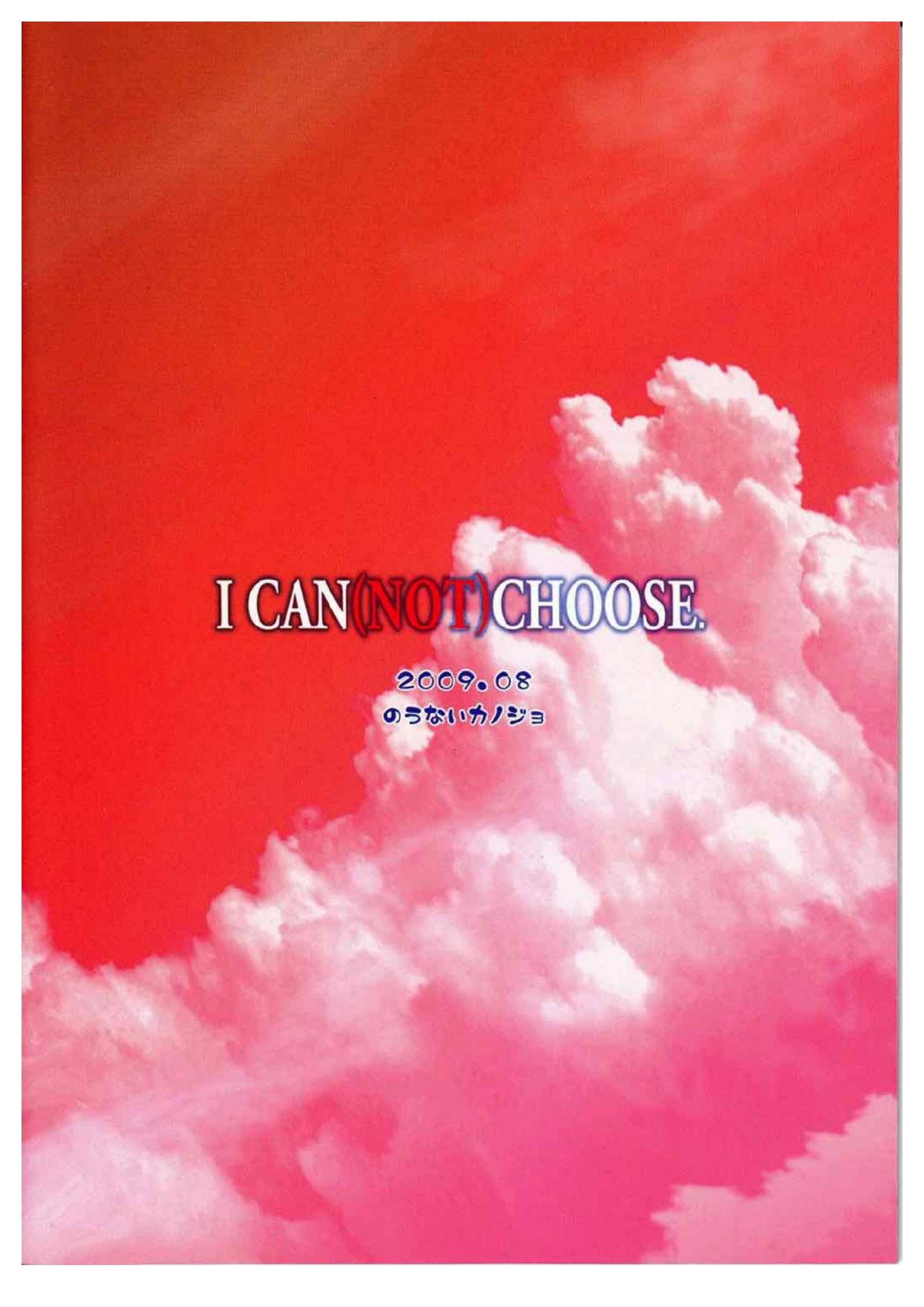
(*Homoeogryllus japonicus*)

さて、今回も人間と付き合いの長い虫です。  
鈴の音でお馴染みのスズムシです。  
古くは平安時代から親しまれていたらしく  
当時は松を揺らす風の音に例えられたそうです。  
今でもポピュラーな虫なので  
一度は飼ったことある人多いんじゃないでしょうか?  
夏の中旬から秋にかけて楽しませてくれる虫です。  
『リーリー』と繊細な音を出します。  
他のコオロギ科の虫と同様みが鳴き、音は  
羽をこすり合わせることにより発生します。  
その際に羽を立てるわけですが、その形が  
まさにハート型！求愛に相応しいフォルムです。  
見た目が黒い上に触覚が長く、大きさ約2cmと  
ゴキブリに見間違われそうな姿ですが  
多くの人から愛されているのはやはり  
その美しい鈴の音でしょう。  
飼育は比較的容易で雌雄の判別も簡単です。  
なので愛好家が全国に多くいらっしゃいます。  
多分頼めば分けてくれるかと思います（笑）  
野生にも多く分布しているようですが  
今では人口飼育のほうが見る機会が多そうです。  
羽は2枚しかないように見えますが  
元々は4枚で、羽化した後に自ら取ってしまいます。  
なぜなのか僕はよく知りませんが多分邪魔なのかなと。  
ちなみに飼育する場合のエサの選択肢は広く  
水分のある野菜等は大抵エサになります。  
が、注意しなければいけない点がありまして  
ゴーヤ(にがうり)だけはダメなのだと思います。  
基本的にはナス、きゅうりを与えている人が多いので  
迷ったらそれらを楊枝に刺して置くのが無難です。  
それから共食いもあったりするので  
産卵する♀のためにたんぱく質のあるエサも大事です。

とても飼育しやすい部類の虫なので飼って見るもよし  
夏～秋の夜に草むらの音を聞くのもよしです。



サイト：<http://johnny-do.com/toworu/>  
連絡先：nonai-kanjo@johnny-do.com



# I CAN(NOT)CHOOSE.

2009.08  
のうないカノジョ